



議会報告会を開催しました

10月19日、第8回知多市議会議会報告会を勤労文化会館やまももホールにおいて開催しました。第1部は6月・9月定例会の議会報告を行い、第2部の意見交換会では、「豊かな高齢化社会を迎えるための移動支援について」をテーマとして参加者の皆様と意見交換を行いました。なお、3ページに報告会の内容に関する記事を掲載しています。



12月議会

第5回定例会

第5回市議会定例会を12月6日から20日までの15日間を会期として開きました。

知多市職員の給与に関する条例の一部改正についてを始め18議案を可決、報告2件を受理、意見書1件を否決し、議員派遣を議決して閉会しました。

議案の審議及び審査状況

12月定例会における議案審査状況の主なものは、次のとおりです。

総務委員会

委員長	古俣泰浩	副委員長	伊藤正明
委員	中平 猛	富田一太郎	大村 聡
夏目 豊			

理想の未来を基本構想に掲げ

市民主役のまちづくりを進める

問 第5次知多市総合計画の基本構想には基本理念が明記されているが、第6次知多市総合計画の基本構想に基本理念が明記されていない理由について伺いたい。

答 第5次総合計画では、まちづくりを進めるための基本的な考え方を「基本理念」として示していました。しかし、第6次総合計画においては、この基本理念にかえて、まちづくりの方向性を「理想

の未来」という形で具体的に示しています。さらに、まちづくりを進めていく上で大切にしていきたい4つの視点を「まちづくりの基本的な考え方」として掲げ、市民主役のまちづくりを進めていきます。

新たに4種類の返礼品の追加で

ふるさと応援寄附金の増見込む

問 ふるさと応援寄附金は、寄附金の増により9月に増額補正したが、さらに増額補正する理由について伺いたい。

答 令和元年10月以降に、新たにシンビジウムや地ビールなどのバラエティに富んだ返礼品、4種類19品目を追加し、寄附金の増加が見込まれるため、増としたものです。



新たに追加された返礼品の一つ
(シンビジウム)

福祉文教委員会

委員長	伊藤清一郎	副委員長	藤井貴範
委員	藤沢 巖	久野たき	川脇裕之
渡邊真弓			

指導員配置人数の見直しで

放課後児童クラブ育成料を減額

問 放課後児童クラブ育成料を減額する理由について伺いたい。

答 本市では、放課後児童クラブにおける事業費のおおむね3分の1が保護者の負担割合となるよう育成料を設定しています。

来年度から指導員の配置人数を見直すことに伴い、事業費における保護者の負担を見直し、育成料を減額します。

減額に当たっては、令和2年度の放課後児童クラブに係る事業費の見込み額から3分の1の保護者の負担額を求め、1時間当たりの育成料の単価を算出し、利用期間ごとの保育時間数を乗じて、育成料を算定しました。

旭南小学校の乗用エレベーター

令和2年2学期から使用可能

問 令和2年度に肢体不自由児が入学する旭南小学校のエレベーター改修工事のスケジュールについて伺いたい。

答 令和2年1月に入札、契約を行い、約6か月間の工場製作期間で、人や荷物を乗せる「かご」、エレベーターを昇降させる巻上機や制御盤などを製作します。

その後、夏休み中に既設の荷物用エレベーターを撤去した上で、乗用エレベーターを設置し、2学期から使用できるようにする予定です。

なお、1年生の教室は1階に配置されており、2階以上にある図書室や音楽室などの特別教室の利用については、2学期以降に開始することとなっています。



旭南小学校

建設経済委員会

委員長 泉 清秀 副委員長 林 正則
委員 中山貴弘 石濱隼人 竹内慎治
勝崎泰生

登録更新手続の一元化により 手数料収入が減少

問 排水設備工事責任技術者の登録者数と登録更新手続の一元化に伴い、手数料収入がなくなることによる影響額について伺いたい。

答 排水設備工事責任技術者には、令和元年11月末現在、176人が登録しており、登録更新手数料は1件当たり1000円で、登録期間は5年間です。

登録更新時期が分散しているため、一元化による影響額として、5年間で17万6000円の減収を見込んでいます。一方で、従来は施工場所の市町村全てに登録する必要があったものが、県下水道協会1か所済むため、登録更新を受けようとする者の負担が軽減されます。

住民サービス向上などを期待し

指定期間を3年から5年に延長

問 佐布里緑と花のふれあい公園の指定管理者の指定の期間を5年間とした理由について伺いたい。

答 本市の指定管理に関する事務手続で、指定の期間は3年から5年までが望ましいとされています。

指定管理者が長期的な視野を持って運営ができること、また、行政コストの縮減、住民サービスの向上等が期待できる



佐布里緑と花のふれあい公園

ことから、指定の期間を3年から5年へと延ばしたものです。

陳情紹介

▼国に対して「すべての子どもによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書」の提出を求める陳情書

・提出者 愛知保育団体連絡協議会
会長の本田たみ代さん

▼介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書

・提出者 愛知自治体キャラバン実行委員会代表の森谷光夫さん

▼陳情書「地元自治体との連携による経営支援体制確立と地域商工業振興に対する支援の拡充」

・提出者 愛知県商工会連合会会長の新美文二さん、知多市商工会会長の安島克俊さん始め30名

議会活動レポート

常任委員会

常任委員会は、その所管に属する事務を調査する権限（所管事務調査）があり、12月定例会における委員会では、次の所管事務調査を行いました。

- 総務委員会：救急救命士の活動状況について
- 福祉文教委員会：やまもも園の現況について
- 建設経済委員会：知多信濃川東部土地区画整理事業について

第8回 知多市議会 議会報告会

10月19日、勤労文化会館やまももホールにおいて、第8回知多市議会議会報告会を開催し105人の方に御参加いただきました。

第1部 議会報告・質疑応答

（6月・9月定例会）

以下、5つの委員会の各委員会担当から議案の報告や委員会の審査経過などの説明と質疑応答（①と⑤は資料配布のみ）

- ① 議会運営委員会（議会の運営など）
 - ② 総務委員会（防災・消防など）
 - ③ 福祉文教委員会（福祉・教育など）
 - ④ 建設経済委員会（環境・道路など）
 - ⑤ 広報広聴委員会（議会だよりなど）
- 第2部 意見交換会（豊かな高齢化社会を迎えるための移動支援について）

当日の質疑応答、アンケート結果の集計などを、市議会のホームページに掲載しています。

また、皆様からいただいた御意見は取りまとめで執行部へ情報提供いたしました。

12月定例会議案審議結果

件名	付託委員会名	委員会結果	本会議議決結果
議案65 知多市職員の給与に関する条例の一部改正について	総務	可決(全員)	可決(全員)
議案66 知多市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	総務	可決(全員)	可決(全員)
議案67 知多市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	総務	可決(多数)	可決(多数)
議案68 知多市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総務	可決(全員)	可決(全員)
議案69 知多市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	総務	可決(多数)	可決(多数)
議案70 第6次知多市総合計画基本構想の策定等について	総務	可決(全員)	可決(全員)
議案71 知多市国民健康保険税条例の一部改正について	福祉文教	可決(多数)	可決(多数)
議案72 知多市放課後児童健全育成事業に関する条例の一部改正について	福祉文教	可決(全員)	可決(全員)
議案73 指定管理者の指定(中央図書館)について	福祉文教	可決(多数)	可決(多数)
議案74 知多市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案75 知多市下水道条例の一部改正について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案76 知多市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案77 知多市農業集落排水下水道事業受益者負担に関する条例等の廃止等について	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
議案78 指定管理者の指定(佐布里緑と花のふれあい公園)について	建設経済	可決(全員)	可決(多数)
議案79 市道路線の認定について	—	—	可決(全員)
議案80 令和元年度知多市一般会計補正予算(第3号)	総務 福祉文教 建設経済	可決(多数) 可決(多数) 可決(全員)	可決(多数)
議案81 令和元年度知多市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	福祉文教	可決(多数)	可決(多数)
議案82 令和元年度知多市水道事業会計補正予算(第1号)	建設経済	可決(全員)	可決(全員)
報告13 市長専決処分事項の報告について (公用車による事故の損害賠償の額の決定及び和解)	—	—	受 理
報告14 市長専決処分事項の報告について (公用車による事故の損害賠償の額の決定及び和解)	—	—	受 理
意見書6 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書について	—	—	否 決
議員派遣について	—	—	可決(全員)

議案の概要は、知多市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。

賛否の分かれた議案の個人別賛否の状況

議員名 議案名	創 政 会			市 民 ク ラ ブ									公明党 議員団	日本共産党 議員団	新緑 知多				
	伊藤 正明	石濱 隼人	伊藤 清一郎	竹内 慎治	渡邊 眞弓	富田 一太郎	勝崎 泰生	中山 貴弘	藤沢 巖	藤井 貴範	林 正則	古俣 泰浩	夏目 豊	泉 清秀	大村 聡	久野 たき	中平 猛	川脇 裕之	
議案67	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	
議案69	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
議案71	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案73	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案78	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案80	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案81	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
意見書6	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	

※竹内慎治議員は議長のため賛否を表していません。

○：賛成 ×：反対

本会議の会議録・録画映像がご覧になれます

平成12年3月定例会以降の本会議会議録を、また、27年3月定例会からの本会議録画映像を、インターネット上の次の場所でそれぞれ公開しています。

スマートフォンからのアクセスには、次のQRコードを御利用ください。



会議録



録画映像

【会議録】

市ホームページ→市議会→議会 会議録検索
→会議録検索→会議録検索（外部リンク）

【録画映像】

市ホームページ→市議会→本会議映像配信
→本会議録画映像配信→本会議録画映像（外部リンク）

議会防災訓練

昨年11月17日、旭南小学校において議会防災訓練を実施しました。この訓練は、大規模地震及び台風の接近に伴う各種被害を想定して行われた知多市総合防災訓練にあわせて、大規模災害発生時における議会としての円滑な活動に資することを目的として実施したものです。



集合時の整列の様子



市議会本部長の講評の様子

市政に対する

一般質問

第5回定例会本会議で、13人の議員が、市政全般について一般質問を行いました。

その主な要旨は、次のとおりです。



日本共産党議員団
中平 猛

朝倉駅周辺整備事業

災害対策を見直す考えはない

問 朝倉駅周辺整備事業における災害対策を見直す考えについて伺いたい。

答 市庁舎などの施設は法令に基づいて、くい基礎を施工するとともに、都市計画道路大田朝倉線及び駅前ロータリーに新設する道路は液状化対策を実施するなど、必要な対策を講じます。

また、朝倉駅周辺には県の指定する第1次緊急輸送道路である国道155号や、救援物資の集積拠点であるメディアスペース育館ちたが隣接しています。さらに、密集住宅地から離れていることで防災空間が形成されており、復旧活動においても機能性が高い場所であると考えているため、計画を見直す考えはありません。

降下ばいじん対策検討会 協議内容を毎年度確認

問 降下ばいじん対策として、降下ばいじん対策検討会に本市が参加する考えについて伺いたい。

答 この検討会は、公害防止協定を締結している愛知県、東海市及び東海市内の鉄鋼3社が、降下ばいじんに関する原因究明、今後の対応、改善に向けた検討を進めることを目的としています。過去に本市の参加について申し入れをしましたが、公害防止協定の当事者でないことを理由に断られた経緯があります。なお、毎年度の検討会で協議された内容は確認しています。

朝倉駅周辺へのホテル誘致 借地料の減額などを考慮

問 朝倉駅周辺整備事業におけるホテル誘致の現状について伺いたい。

答 リニア中央新幹線の開通や西知多道路

の整備に伴い、今後、広域交流人口の増加を見込むとともに、臨海部の企業への出張などの需要に因應するため、ホテルの誘致を計画しています。

現在、複数のホテル事業者に対しヒアリングを行い、事業者の進出を促すための条件などを調整しています。具体的には、借地料の減額や固定資産税の減免などを考慮しています。



公明党議員団
泉 清秀

乳児用液体ミルク 災害時の備蓄に向け検討

問 災害時に乳児を守るためのミルクの備蓄について伺いたい。

答 災害時に必要な生活用品の中でも、特にミルクは子どもの命にかかわるものであり、本市では現在、備蓄倉庫などに粉ミルクを3日分程度備蓄しています。

液体ミルクについては、賞味期限が短く、またアレルギー対応が完全にはできていません。そのため、今後の商品の動向や他の自治体の導入状況などを注視しながら、備蓄に向け検討していきます。なお、保育園ではミルクを必要とする園児が少なく、備蓄量もわずかで済むため、より使いやすい液体ミルクに切りかえ、必要な4園で備蓄を始めたところです。

食品ロス削減に向け

いちごニャンコ運動を展開

問 食品ロス削減に向けた取り組みについて伺いたい。



知多市いちごニャンコ運動のステッカー

て伺いたい。

答 本市では、宴会での食べ切りなどを通じて食品ロスの発生防止を図るために、独自の取り組みである知多市いちごニャンコ運動を新たにスタートさせました。この運動の周知のため臨海部の企業にチラシを配布し、忘年会や新年会での食べ切りの実践を呼びかけています。

また、家庭に対しては、定期的な冷蔵庫内の食材のチェックをお願いしています。さらに、いちごニャンコ運動のステッカーを作成し、運動に協力いただける飲食店の店頭に貼付します。



創政会
石濱 隼人

知多市地域強靱化計画を策定し

災害対策に取り組む

問 令和元年台風第15号及び第19号を教訓とした災害対策について伺いたい。

答 本市では、台風や地震などによる大規模自然災害に備え、令和元年11月に知多地域強靱化計画を新たに策定し、災害対策に取り組みることとしています。

また、平成30年の台風による大規模停電を踏まえ、中部電力では設備復旧の体制、情報発信、自治体などとの情報共有・連携を主要な課題として取り組んでいます。そうした取り組みの一環として、本市、中部電力常滑営業所及び常滑市の3者で合同防災会議を行い、さらなる連携強化を図っています。

地域活動に尽力いただけるよう

老人クラブ活動を支援

問 老人クラブの活動状況と今後の課題について伺いたい。

答 老人クラブの皆様には、地域貢献として、公園の清掃、交通立哨、友愛訪問など、様々な活動をしていただいています。



老人クラブ活動での交通立哨の様子

課題としては、新規加入者の減少や高齢者の退会による会員減少、加入率低下、役員への負担増などが挙げられており、それぞれ解決策を定め、取り組みが行われています。

今後、地域の見守りや助け合いがこれまで以上に必要になり、老人クラブの役割はますます重要度が増すと考えています。引き続き地域活動に御尽力いただけるよう活動を支援していきます。



日本共産党議員団
久野 たき

幅広い見守り活動などにより

CSWが持つ2つの機能を充足

問 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置する考えについて伺いたい。

答 CSWには、支援を必要とする人への見守りや相談援助を行い、必要なサービスや専門機関へつなぐ役割があります。また、関係機関などとの連携により、地域の福祉力を高めていく役割もあります。

前者の役割については、高齢者相談支援センターによる訪問活動などが果たされています。また、後者の役割についても、地域包括ケアシステムの構築により果たすことができます。こうしたことから、本市では、CSWと同等の機能が満たされていると考えています。

地域住民への周知をはかりつつ

西知多道路の整備を進める

問 都市計画道路西知多道路の整備に伴つ

地域住民への説明について伺いたい。

答 西知多道路は、本市の日長インターチェンジから青海インターチェンジまでの区間が県施工区間として令和元年に新規事業化されました。この区間について、県は7月に地区役員説明会を開催するとともに、基準点・水準点測量の案内を地区回覧し、同月末から測量を実施しました。また、10月には、現地路線測量の案内を地区回覧するとともに、立ち入りをすることになる土地の関係地権者に送付し、現在は路線測量の業務を実施しています。今後も地域住民に十分な周知を図り、事業を進めていくとのことでした。



公明党議員団
大村 聡

企業版ふるさと納税活用に向け

地域再生計画の組み立てを検討

問 企業版ふるさと納税の今後について伺いたい。

答 この制度は、地方自治体が行う地方創生の取り組みに対し、企業からの寄附を募るものです。企業は寄附により税制優遇措置を受けられますが、令和2年度からはその軽減効果が拡大される見込みです。また、制度利用の前提となる地域再生計画の認定手続の緩和も検討されています。今後は制度がより活用しやすくなり、企業の関心も高まると思われれます。

本市においても、まちづくりのアイデアを地方創生につなげる事業として構成し、制度活用に向けた地域再生計画の組



み立てができるよう検討を進めます。

助成制度の開始などにより

骨髓バンクのドナー登録を促進

問 骨髓バンクのドナー登録を促進するための施策について伺いたい。

答 令和元年7月から骨髓等提供者等支援事業として、助成制度をスタートしました。この事業は、骨髓などを提供するための通院または入院に要した日数1日につき、提供者に2万円を、最大7日分まで助成するものです。これにより、仕事を休むことに対する心理的、経済的な負担を軽減し、ドナー登録をしやすい環境づくりに努めています。また、日頃から広報などで助成制度について周知するとともに、産業まつりの献血コーナーでドナー登録も同時にできるようにしています。



企業版ふるさと納税のリーフレット
(出典:首相官邸ホームページ)

朝倉駅周辺地区の施設及び道路 優先的にバリアフリー化

問 バリアフリー基本構想により優先的にバリアフリー化を推進する施設及び道路について伺いたい。

答 基本構想では、朝倉駅周辺地区を優先的に整備することとしています。同地区に集積している官公庁施設や公共公益的施設のうち、主なものとして、朝倉駅、勤労文化会館、メディアアス体育館ちたを対象としました。さらに、朝倉駅周辺整備事業で整備する市庁舎、図書館施設や複合商業施設、ホテルなども対象としています。また、道路では、高齢者や障がい者、子ども連れの方などが徒歩または車椅子で前述の施設を利用する際に通る道路と駅前ロータリーを対象としました。



創政会
伊藤 清一郎

朝倉駅周辺整備の事業者

2年度に公募し3年6月本契約

問 朝倉駅周辺整備事業の今後の予定について伺いたい。

答 令和元年度末の実施方針及び要求水準書案の公表を経て、2年度には事業者公募を実施します。

公募に係る主なスケジュールは、5月に募集要項、要求水準書などの公表、7月に参加表明書の提出を受け、10月に提案書の受け付けを予定しています。提出された提案書について事業者からヒアリ



ングを行い、11月には優先交渉権者を決定したいと考えています。その後、契約に向け協議を進め、令和3年3月に仮契約、6月に本契約を締結し、事業を推進していきます。



創政会
伊藤 正明

西知多道路などの整備に向け 必要な用地業務担当職員を配置

問 都市計画道路西知多道路及び知多刈谷線の整備に向けた用地業務担当職員の増強について伺いたい。

答 近年は、建物移転を伴う大きな用地取得事業がなく、また過去に経験のある職員が定年を迎えつつあることから、用地業務を担当する人材の育成が急務となっています。

これから整備を進める2つの都市計画道路は、いずれも国や県の事業ですが、本市にとっても市の発展の基盤となる重要な事業です。そのため、地元としての協力体制を整えるべく、必要な職員を配置していきます。

民間事業者の活用で

幼稚園などの整備費用を抑制

問 公立の幼稚園及び保育園の再配置を進めるに当たり、民間事業者を活用する理由について伺いたい。

答 施設の多くは老朽化が進んでいることから、維持管理や修繕などに多額の経費が必要です。しかし、市が行う施設整備には国の補助はありません。

一方、民間事業者による施設整備に対しては、費用の2分の1が国から交付されるため、事業者と市の負担はそれぞれ4分の1となります。また、運営費についても国と県の費用負担があることから市の負担は4分の1となり、限られた財源の中でも待機児童対策や施設の老朽化に係る施設整備が可能です。



市民クラブ
古俣 泰浩

無償化の影響を踏まえ

幼稚園・保育園のあり方を検討

問 幼児教育・保育の無償化を踏まえた公立幼稚園及び保育園の今後のあり方について伺いたい。

いて伺いたい。

答 令和元年度の4月から公立幼稚園を利用する園児が減り、私立幼稚園や保育園を利用する園児が増えていることから、公立幼稚園の民営化や認定こども園化が必要と考えています。

また、3歳未満児については、保育園の利用を希望する割合が増えています。今後、これらも踏まえ、令和元年度内に有識者などによるあり方検討委員会を設置し、市が果たすべき役割やどういった園を民営化するのかなどについて検討し、具体的な計画を作成します。



市民クラブ
藤井 貴範

地域ねこ活動に補助金を交付し

不妊手術で野良猫の増加を抑制

問 野良猫に関する苦情への対応及び地域ねこ活動の実績について伺いたい。

答 野良猫のふん尿被害を防ぎたい方には、猫よけ機の貸し出しや猫が嫌うものの紹介を通じ、野良猫を近づけないための自衛方法を案内しています。また、野良猫が増えて困っている方には、地域ねこ活動を紹介し、補助金を活用した不妊手術による増加抑制方法を説明しています。

地域ねこ活動は12月1日現在、3地区で取り組まれており、地域ねこ不妊手術費用補助金の申請があった猫は合計で雄24匹、雌22匹です。そのうち2地区の雄14匹、雌14匹については、不妊手術が終了し、補助金を交付しています。



認定こども園の明愛幼稚園



貸し出している猫よけ機



創政会

渡邊 眞弓

自力での避難が困難な方に対し

地域主体で支援活動を実施

問 災害時要援護者支援事業の内容について伺いたい。

答 この事業は、災害時に自力での避難が困難な方（要援護者）に対し、地域が主体となって可能な範囲で支援活動を行うものです。災害時における行政の公的な支援には限界があり、要援護者の身近な地域の方々からの支援が大変重要です。

支援が必要な方は、あらかじめ本人の希望により災害時要援護者名簿への登録を行います。本市では、原則75歳以上のひとり暮らし高齢者や、75歳以上の方々が構成される高齢者世帯、重度の心身障がい者のいる世帯などの方を登録の対象としています。



新緑知多

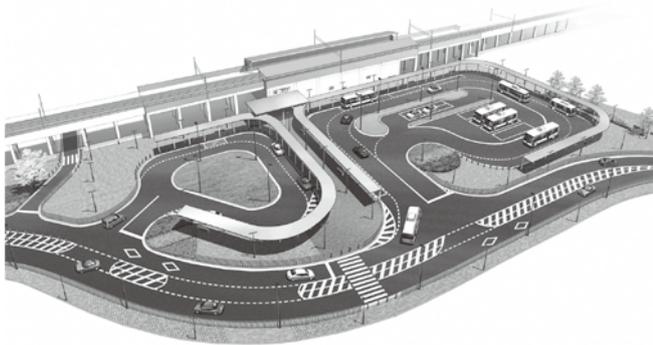
川 脇 裕 之

朝倉駅前ロータリー整備

内容などを見直す考えはない

問 朝倉駅前ロータリー整備について、市民から意見や情報を聴取する考え及び、よりよい新庁舎整備計画の策定に資するべく、ロータリー整備のスケジュール、事業内容、費用を見直す考えについて伺いたい。

答 今後、朝倉駅前ロータリー整備事業の実施に当たり、特別に意見などを聴取する予定はありません。また、整備のスケジュール、事業内容、費用を見直すことは考えていません。



朝倉駅前ロータリーの完成予想図

国の交付金などの動向を注視し

中学校トイレの改修を早期実施

問 中学校トイレの改修完了予定及び、知多市学校施設の長寿命化計画における中学校トイレ整備の完了予定（2027年）よりも早期に改修を実施する考えについて伺いたい。

答 小学校トイレの改修終了後、速やかに中学校トイレの改修計画を進めていきます。また、学校施設におけるトイレの改修は優先項目の一つですので、学校施設環境改善交付金などの国の動向を注視しながら、早期に実施する考えです。



市民クラブ

中山 貴 弘

若い世代も含めた啓発活動で

特殊詐欺被害の防止につなげる

問 地域の安全・安心なまちづくりにおける特殊詐欺の被害状況及び防止対策について伺いたい。

答 本市の特殊詐欺の被害額は、平成30年が約916万円、令和元年が10月末までで約680万円です。

特殊詐欺の手法は年々巧妙になってきています。そのため、被害防止に向けて様々な事例を考慮し、効果的な啓発活動をしなくてはなりません。被害者の大半を占める高齢者への啓発活動が重要なものは当然ですが、周りの若い世代にも問題意識を持っていただくことが必要です。

今後とも特殊詐欺被害の防止活動を展開



し、地域全体の被害防止につなげます。

市民クラブ

藤 沢 巖

デマンド乗り合い交通など

新たな交通手段を検討

問 地域公共交通における新たな交通手段の検討内容について伺いたい。

答 新たな交通手段として検討しているのは、地域バス、バス路線の新設及びデマンド乗り合い交通の3種類です。地域バスは、地域の皆様に運行計画を立てていただき、地域が主体となって運行していただくものです。バス路線の新設は、主に既存の交通手段を補完するため、定期路線のバス路線を新設し、公共交通のカバーエリアを拡大するものです。デマンド乗り合い交通は、事前予約制の乗り合い交通で、バスよりもタクシーに近い交通手段です。運賃は、路線バスよりも高くなることを想定しています。

常任委員会先進地視察報告

総務、建設経済の2つの常任委員会が、他の自治体の先進的な取組状況を視察し、その報告がされました。

なお、福祉文教委員会においては、10月16日～17日に神奈川県相模原市及び海老名市の視察を予定していましたが、台風19号により神奈川県に大きな被害が出ていたため、中止しました。

総務委員会

視察日 10月24日～25日

視察先・視察内容

◆神奈川県大和市

「地域乗合交通創出支援事業について」

地域住民が中心となって組織する「地域」と市との協働の「あり」が、10人乗りのワゴン車を使い、地域と鉄道や商業施設などを結ぶ交通手段の提供などを行っている大和市を視察した。

当初、「のりあい」の車両の運転や利用者への介添えを行う添乗員は、地域ボランティアが担っていた。しかし、運転手の高齢化により、人材確保が困難になってきたことや軽微な事故が増加していたことから、平成30年10月以降、運賃を150円とし、バス事業者へ運行委託を行っている。

同市の職員は、毎月開催される運営会議に出席し、現在の課題の共有や情報交換に



大和市での視察の様子

努めているとのことであった。

本市における新たな公共交通のあり方を検討する上で、移動手段の創出に向けた地域の合意形成、資金計画の立案と財源の確保に向けた取り組み、運転や添乗などのボ

ランティアのあり方など、多様な観点で詳細に調査検討する必要があると再認識した有意義な視察であった。

◆東京都町田市

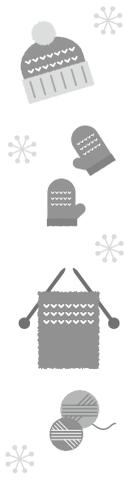
「自治体間ベンチマーキングについて」

町田市では、国民健康保険、介護保険、市民税などの業務について、人口規模が同程度の自治体間で稼働時間、業務コストなどを見える化・指標化し、比較して業務改善できるところは改善して、経費を削減しよつとする取り組みについて視察した。

この自治体間ベンチマーキングの取り組みの成果として、業務の効率化はもとより市民サービスの維持向上などが図られており、働き方改革への対応など、持続可能な自治体経営への1つのステップであると感じた。類似自治体との比較にとどまらずに、参画自治体での業務の最適化が図られれば、行政経営改革の効果はかなり期待できると考へる。

こうした業務改善の取り組みは重要であるが、本市においては、その前提となる業務プロセスの指標化、見える化が十分にできていない。作業を定量的に計測することで効率的な人員配置につなげることができると考へる。

本市としては、まずは、町田市のように業務プロセスごとの稼働時間、業務処理量コストなどを、定量的に指標化する取り組みを始めてはどうかと感じた視察であった。



町田市での視察の様子

建設経済委員会

視察日 10月9日～10日

視察先・視察内容

◆茨城県かすみがうら市

「上下水道料金収納業務の共同発注について」

かすみがうら市では、上下水道料金収納業務の共同発注について視察した。

同市は、人口減少や節水機器の普及などにより、水需要の伸びが期待できない中、老朽化施設の更新や地震などへの災害対策を行いながら、持続可能な水道事業経営を行うことが重要な課題となっている。その有効な対策の一つが広域化で、様々な形態がある中、かすみがうら市とその近隣市町は、事業統合などは行わず、上下水道料金収納業務を共同発注することにより、費用の削減で効果を上げている。



かすみがうら市での視察の様子

今後の課題としては、県や他自治体との広域連携や民間との連携を進めていくとのことであった。

本市においても、上下水道事業は厳しい経営環境が続いており、広域化や民間の活力を活かした事業改革の検討に向けて、大変参考となる視察であった。

◆東京都荒川区

「食品ロス削減について」

荒川区では、食品ロス削減について視察した。

同区では、「荒川もつたいない大作戦」と題して、子どもから大人までを対象に、食品ロスを減らすための様々な取り組みを展開している。具体的には、リーフレット、パンフレットの作成や、保育園・幼稚園向けの紙芝居の作成といった啓発活動、フー



荒川区での視察の様子

ドドライブ事業などである。幅広い年代の区民や事業者が「もつたいない」の理念の実現に向け、これらの活動に参画している。フードドライブとは、家庭で使わずに眠っている食品を持ち寄り、食糧の確保が困難な団体や個人に提供するための運動で、区主催のイベントなどでブースを設け、年間10回程度実施していた。さらなる事業拡大に向け、スーパーなどの事業者から、賞味期限切れ間近の食材などをフードドライブとして提供してもらい、子ども食堂などに届けている。また、同じ地域のスーパーなどと子ども食堂が直接連携できる体制の構築を目指している。

本市においても食品ロスの削減に向けて30・10運動からいちごニャンコ運動に取り組みを進めたところであり、大変参考となる視察であった。

建設経済委員会 視察先自治体メモ

- ・茨城県かすみがうら市 人口約4万2,000人
県のほぼ中央、霞ヶ浦と筑波山系南麓に挟まれた田園都市。台地では果樹園や畑、低地では水稻やレンコンの水田が広がり、霞ヶ浦沿岸では内水面漁業が行われる。
- ・東京都荒川区 人口約21万7,000人
都の東部にあり、面積は東京23区で2番目に小さい。北側と東側に隅田川が流れ、江戸時代には陸路と水路の交通の要衝であり、松尾芭蕉の「おくのほそ道」旅立ちの地でもある。

総務委員会 視察先自治体メモ

- ・神奈川県大和市 人口約23万7,000人
県のほぼ中央に位置し、東京都町田市とも隣接。鉄道3路線、8駅があり、市域のほとんどが駅まで15分の徒歩圏内にあるなど交通利便性が高いことから、ベッドタウンとして発展。
- ・東京都町田市 人口約42万9,000人
多摩地域の南部に位置し、市域は神奈川県に突き出す形をしている。高度経済成長期以降は、大規模団地の建設や土地区画整理事業により住宅都市として発展。

議会活動メモ

知多市議会は議員親睦会事業として普通救命講習を受講しました。詳細は、次のとおりです。
日時：令和元年11月6日（水）
午後1時から4時まで
内容：消防署八幡出張所において、心肺蘇生法などの救命処置や止血法などの応急手当について学びました。



心肺停止時の対応に関する訓練の様子

議会 日誌

11月

5日 知多五市議会議長会・研修会
(半田市)

6日 静岡県沼津市議会視察来市
・新舞子マリンパークについて

7日～8日 議会運営委員会先進地視察
○茨城県守谷市

・タフレット端末の活用について

・議会活性化に向けた取り組みにつ
いて

○埼玉県所沢市

・政策立案機能強化の取り組みにつ
いて

いて

8日 京都府舞鶴市議会視察来市
・「コミュニティ活性化事業」について

12日 西知多医療厚生組合議会第4回定例
会

17日 議会防災訓練

26日 議会運営委員会
常任委員長会議

12月 会派代表者会議
広報広聴委員会

6日 第5回定例会本会議第1日
(議案上程)

9日 本会議第2日(一般質問)

10日 本会議第3日(一般質問)

11日 本会議第4日(議案審議・委員会付
託)

会派代表者会議

12日 福祉文教委員会

13日 建設経済委員会

16日 総務委員会

18日 議会運営委員会

20日 広報広聴委員会

23日 本会議最終日(議案採決)

1月 全員協議会

10日 西知多医療厚生組合議会第5回臨時
会

17日 広報広聴委員会

22日 広報広聴委員会

○静岡県富士市

・高校生を対象とした議会報告会に
ついて

24日 富士市議会だよりについて
・その他の取り組みについて

28日 茨城県結城市議会視察来市
・「コミュニティ活性化事業」について
会派代表者会議

30日 宮城県石巻市議会視察来市
・「コミュニティ活性化事業」について
・わくわくマイレージについて

31日 福岡県筑紫野市議会視察来市
・「コミュニティ活性化事業」について
会派代表者会議

総務委員会委員紹介

総務委員会委員を紹介します。
写真前列右から、古俣泰浩、伊藤正明、
後列右から、夏目 豊、大村 聡、
富田一太郎、中平 猛です。
よろしくお願ひします。

次号では、福祉文教委員会委員を紹介し
ます。

= 議会を傍聴してみませんか =

2月・3月の議会開催日程(予定)

- 2月18日(火) 議会運営委員会
- 2月27日(木) 第1回定例会本会議
(開会・施政方針演説・議案上程)
- 3月10日(火) 本会議(代表質問)
- 3月11日(水) 本会議(一般質問)
- 3月12日(木) 本会議(議案審議・委員会付託)
- 3月13日(金) 福祉文教委員会
- 3月16日(月) 建設経済委員会
- 3月17日(火) 総務委員会
- 3月23日(月) 議会運営委員会
広報広聴委員会
- 3月25日(水) 本会議(委員長報告・討論・採決・閉会)
全員協議会

※ 各常任委員会の開催日程は、2月18日ごろに決定し
ます。

時間は、いずれも午前9時30分から(3月10日は午
前9時から)を予定していますが、詳しくは議会事務
局までお問い合わせください。

また、手話通訳または要約筆記を希望される方は、
事前に事務局までお申し込みください。

なお、市役所庁舎1階ロビーにおいて、本会議の様
子をモニターでライブ中継します。

広報広聴委員会については、令和2年4月に2回の
開催を予定しています。

(詳しくは、知多市ホームページ内の市議会のペー
ジをご覧ください。)

電話 0562-36-2685(直通)

FAX 0562-33-8299

